



東海村

議会だより

第31号

2018.1



東海村スマイルマラソン 2018年ダッシュ!!

目次

12月定例会

(仮称)歴史と未来の交流館建設スケジュール見直し … P2

自治会活動支援に関する発委全会一致で可決 …… P3

村政を問う！ …… P6

3月定例会日程 …… P14

イモゾーファミリーと学ぼう 議会の豆知識⑦

本会議ってなに？ …… P14

(仮称)歴史と未来の交流館建設 スケジュール見直し

12月定例会は、1日に開会し、11日から13日の3日間に一般質問を行いました。また、14日と15日には予算決算委員会を開催し、補正予算の議案について審査を行いました。20日には追加の補正予算が提出され、臨時の予算決算委員会を開き、審査を行いました。

同日に議案審議を行い、村長から提出さ

れた議案等19件、発委1件を可決し、発議*1第3号「(仮称)歴史と未来の交流館建設検討特別委員会の設置に関する決議について」を賛成少数で否決しました。また、建設農政委員会に付託されていた請願第29-3号「自治会集会所の新設に係る請願」も審議を行い、賛成少数で不採択としました。

昨年3月議会において、交流館実施設計費予算として7,400万円が計上、可決されました。ただし、「広く村民の理解を得られるよう努めること」とする決議を全会一致で採択し、執行部はその方向で取り組んできました。

それをふまえて12月議会では、交流機能を重視した実施設計を今年度と来年度の継続事業とする補正予算が出されました。平成29年度は1,423万円執行し、継続事業として平成30年度予算額5,977万円を可決しました。

また、(仮称)歴史と未来の交流館建設検討特別委員会の設置を求める発議*1が提出されましたが、賛成少数で否決しました。



歴史と未来の交流館建設計画について説明会が開かれました

*1 発議とは

議会の会議において、議員が議事の対象となるべき問題を議長に提出して審議を求めること。

「歩いて行けるところに集会所を」の請願を受け、 自治会活動支援に関する発委^{*2} 全会一致で可決

請願第29-3号「自治会集会所の新設に係る請願」には、集会所の設置を実現することが記載されており、議会が採択した場合、過度な期待を抱かせてしまうこと、また集会所設置にこだわらない様々な方策を検討すべきとの理由から賛成少数で不採択としました。

その請願を受け、建設農政委員会では請願者をはじめ執行部、自治会役員から聞き取り調査を行いました。委員会では、「集会所」にこだわらず様々な方策を全村的な視点で検討すべきであるとの理由から、自治会活動の維持・活性化のため、執行部へ下記2項目の検討を求める発委^{*2}が提出され、全会一致で可決しました。

1. 単位自治会が複数の地域活動拠点を保有することについて、自治会集会施設建設事業費補助金の拡充や新たな支援策を検討すること。
2. 支援策の検討にあたっては、それぞれの自治会が抱える事情や活動内容を十分に把握し、自治会間で不公平となることがないように留意すること。

※請願第29-3号は賛成少数で不採択としました。(賛否についてはP5参照)



活発な地域活動のひとつ
(ママのリラックスタイム)

*2 発委とは

議会の会議において、委員会が議案を議会に提出して審議を求めること。

討論

討論とは…自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する人や、賛否の意思を決めていない人を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。

議案第67号
東海村個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

反対
無会派
大名美恵子 議員

確定申告の漏れ防止及び就学援助費の支給認定に活用するための「改正」とのことだが、番号制度は、ひとたび流出、悪用があれば甚大な犯罪の危険性が高まる。制度は中止すべき。

議案第70号
東海村水道事業給水条例の一部を改正する条例

反対
無会派
大名美恵子 議員

「改正」で基本水量を8㎡とする変更は、節水努力に応えたものとして評価する。しかし、8%の改定率で基本料金を2カ月で190円上げて2,610円にすることは認められない。

議案第71号
平成29年度東海村一般会計補正予算（第3号）

反対
無会派
大名美恵子 議員

介護保険会計への繰り出し増は、居宅介護支援事業所の「指定」権限が村に移譲されるため。職員も増すべき。自助・互助が基本の地域包括ケアシステムでは介護悪化を招きかねない。

賛成
新政とうかい
笹嶋 士郎 議員

補正の主な歳入歳出の内容は、東海村に割り当てられる国庫補助金の防災・安全交付金の交付額が、当初見込み額より9千900万円も大幅に減額されたことによる、歳入歳出調整した予算編成を講じたもので評価できる。

議案第72号
平成29年度東海村国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

反対
無会派
大名美恵子 議員

全額国負担の国保県域化に係る事務システム改修費用の収入増には反対。国保の危機は、国庫負担半減が原因。国庫負担を増やさず広域化しても財政や制度の改善にはつながらない。

議案第78号
東海村職員の給与に関する条例及び東海村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

反対
無会派
大名美恵子 議員

一般職、再任用等の給与引き上げ見直しは士気高揚に繋がり賛

成。一方、特別職の期末手当は社会経済情勢から自粛し据え置くべき。連動した議員期末手当も引き上げず据え置くべき。

議案第80号
平成29年度東海村一般会計補正予算（第4号）

反対
光風会
恵利 いつ 議員

今も建設に疑問の声がいろいろ寄せられる。「広く村民の理解が得られた」と、誰が何を持って判断したのか。検証が十分でない。交流館建設計画業務委託料1,423万円の予算執行は時期尚早である。

賛成

光風会
恵利 いつ 議員

少子高齢化、2025年問題を抱える社会において、地域のつながりを疎遠としないためにも、歩いて集える地域活動拠点は必要。「自治会一集会所」というこれまでの枠組みに捉われない新たな支援策に取り組むべき。

反対

無会派
大名美恵子 議員

議会文教厚生委員会で視察した南アルプス市の実践は、本村が進める全国他にない施設づくりの参考事例がたくさんあり視察者全員が感動を共有した。特別委員会設置は必要ない。

発議第3号
自治会の活動支援に関する決議について

発議第3号
(仮称)歴史と未来の交流館建設検討特別委員会の設置に関する決議について

各議員の賛否(議案・請願で賛否の分かれたもの)

	新政とうかい												光風会		豊創会		公明党		無会派		結果
	鈴木 昇	飛田 静幸	村上 邦男	舛井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	新垣麻依子	江田 五六	恵利 いつ	村上 孝	阿部 功志	岡崎 悟	植木 伸寿	大名美恵子	清宮 寿子	
議案第67号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	可決
議案第70号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第71号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第72号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第74号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第78号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第80号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	可決
議案第81号	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
発議第3号	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	否決
請願第29-3号	×	×	×	議長	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

○…賛成 ×…反対

議案名と要旨

議案第67号	東海村個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例
地方税の賦課徴収の事務や就学援助費の支給の事務において、住民票関係の提供を受け、利用可能とするよう条例の一部を改正する条例	
議案第70号	東海村水道事業給水条例の一部を改正する条例
水道料金の改定に伴う条例の一部を改正する条例	
議案第71号	平成29年度東海村一般会計補正予算(第3号)
平成29年度東海村一般会計の補正予算を求めるもの	
議案第72号	平成29年度東海村国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
平成29年度東海村国民健康保険事業特別会計の補正予算を求めるもの	
議案第74号	平成29年度東海村介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
平成29年度東海村介護保険事業特別会計の補正予算を求めるもの	
議案第78号	東海村職員の給与に関する条例及び東海村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
人事院勧告に伴う、一般職、再任用職、特別職の月例級の改正を求める条例	
議案第80号	平成29年度東海村一般会計補正予算(第4号)
平成29年度東海村一般会計の補正予算を求めるもの	
議案第81号	工事請負契約締結事項中の変更について
中央地区勝木田下の内線大型ブロック積工事の内容変更に伴い変更契約するもの	
発議第3号	(仮称)歴史と未来の交流館建設検討特別委員会の設置に関する決議について
建設にあたり、より広く村民の意見を反映した施設とするため特別委員会を設置し、調査・検討をするもの	
請願第29-3号	自治会集会所の新設に係る請願
真崎区根崎常会近隣に新たな自治集会所の設置を求める請願	

村政を問う!

一般質問

一般質問とは、村長や教育長に対して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、村政をより良い方向へ導くものです。質問時間は答弁を抜いて1人30分。再質問、再々質問まで許されています。

飛田 静幸 議員

- 1 役場駐車場について
- 2 都市計画税について
- 3 2019年茨城国体について

清宮 寿子 議員

- 1 病児保育施設の定員4人は需要に応えられるのか
- 2 歴史と未来の交流館運営主体の館長と学芸員の選任状況は
- 3 広域避難計画策定の現状は

大名 美恵子 議員

- 1 小・中学校における新学習指導要領移行への対応は
- 2 新年度全国いっせい学力テストは不参加に
- 3 来年度からの国保事業への対応
- 4 村独自に水田小規模土地改良事業の創設を
- 5 原電提案の新協定案の内容と見解は

寺門 定範 議員

- 1 村道の維持修繕計画等について
- 2 農地の整備・集約及び農業公社について
- 3 東海スマートインターの大型車両通行可への取り組み及び周辺道路の整備
- 4 東海駅西から笠松運動公園までの自転車専用レーンの整備など

村上 孝 議員

- 1 中畑解消農道整備事業の取り組み
- 2 農地中間管理事業の取り組みと進捗状況
- 3 常陸那珂港北線について

武部 慎一 議員

- 1 いじめ防止に係る現状の取り組み
- 2 学校安全の現状
- 3 環境インフラ等の老朽化への対応
- 4 児童放課後活動の現状と評価
- 5 人材バンク等の活用

吉田 充宏 議員

- 1 いじめ・不登校生徒への対応
- 2 (仮称) 歴史と未来の交流館について
- 3 須和間霊園の運営
- 4 安全協定の協議

※太字の質問を掲載。

※議会ホームページでもご覧いただけます。

新垣 麻依子 議員

- 1 地域包括ケアの構築
- 2 子育てしやすい環境づくり

大内 則夫 議員

- 1 部原の第2工区の進捗状況
- 2 村松小学校がモデルとなる「コミュニティスクール」について
- 3 真崎古墳群の公園化
- 4 現在稼働している図書館の貸し出しシステムの入札

植木 伸寿 議員

- 1 子育て支援について
- 2 防災・減災に向けた取り組み
- 3 がん対策への取り組みと考える
- 4 高齢者活躍への取り組み

江田 五六 議員

- 1 2025年問題と地域包括ケアシステムの課題
- 2 異常気象と自然災害への対策
- 3 歴史と未来の交流館建設について

鈴木 昇 議員

- 1 街路樹の管理
- 2 太田団地・寮の今後の土地利用

阿部 功志 議員

- 1 事故の賠償能力のない原電を、村としてどう考えるか
- 2 避難計画策定の上で、避難できない人・したくない人の把握はしているか
- 3 原発事故の時、避難を拒否する人への対応は
- 4 原発再稼働について、村民の意見を集約する方法は
- 5 本村の中学生が読書をしなくなる理由をどうとらえているか

越智 辰哉 議員

- 1 東海病院における指定管理者の再指定と今後の課題
- 2 雨水排水対策について
- 3 空き家対策について
- 4 地方創生と本村の将来を見据えた投資

問 限られた駐車スペースの確保は

答 案内看板の設置など解消に努める

新政とうかい 飛田 静幸 議員



問 3年前の議会で質問した役場駐車場について、池や花壇等移動して高齢者や障がい者の方が安全に停められるスペースを確保し、駐車スペースを増やすことを提案したが、未だ現状のままである。どのような検討をしたか。

答 臨時職員のための駐車場を旧教職員住宅跡地として整備し17台分確保するとともに、職員駐車場の空きスペースに臨時職員の駐車場を設け、一般来庁者の駐車台数を確保した。

問 確定申告と議会が重複する3月は混雑が予想される。議会棟南西にある一般駐車場の存在が来庁者に分からない状況であるので、誰にでも分かりやすい案内看板が必要ではないか。これから東海村



役場の駐車場は慢性的に混雑している

の人口は増えないかもしれない。だからと言って、現状のままで良いのか。余裕のある安全な駐車場の確保は必要である。

答 駐車場案内看板を設置し、混雑解消に努める。また、利用者の目線に立った駐車場のあり方を総合的に検討する。

問 病児保育施設 定員4人は現実的か

答 保育士・看護師の配置要件を勘案

無会派 清宮 寿子 議員



問 共働き家庭の増加で病気の子どもを預かるサービスへの需要は高い。しかし生後6か月から小学6年生を対象の定員4人は需要に応えられるのか。

答 児童3名に対し保育士1名以上、10名に対し看護師1名以上の職員配置や必要面積、受入体制等を総合的に判断し、最低限規模とした。

問 見込み需要の実態調査を実施したのか、また調査結果は。

答 仕事を休んで対処した親の6割が病児施設を利用したいと回答しているが、インフルエンザ等が流行する冬期に利用が集中し、夏期は少なくなるため季節によって著しく変化する。

問 需要人数は把握しているか。子育て支援に力を入れている村と



して、利用が多い冬期に合わせた受入れ体制が必要である。財政力指数1.52と県内1位の裕福な村であり、子育て支援に力を注ぐ財力は充分あるはず。今後の事業計画は。

答 明確な需要数は把握していない。今後は、柔軟な受入体制の検討や供用開始後の定員の見直しも必要に応じて行いたい。

問 来年度の国保税引上げはやめよ

答 段階的に引き上げせざるを得ない

無会派 大名 美恵子 議員



問 国保の目的は、運営を通して社会保障及び国民保健の向上に寄与すること。広域化でも国保税の高騰を抑える目的の一般会計繰入れはできるのか。この間村が行ってきた国保税の計画的引上げを受け、来年度税額の見通しはどうか。

答 一般会計繰入れは、削減を目指す方針に変更はないが市町村の判断により可能とされた。国保税の見通しは、11月末に県から納付金と標準保険料率の算定結果が示されたばかりで、今後具体的検討に入る。本村の医療費は県内でも高く、前期高齢者が4割超の現状なので、当面は医療費の増加が見込まれ、平成30年度から段階的に引き上げざるを得ないと予測する。

問 国のねらい通り社



会保障の切り縮めが明らか。税引上げは財務悪化を招くだけ。医療費の本格的分析で削減をめざし、当面激変緩和措置と一般会計繰入れの増により、税の引き上げは中止すべき。

答 段階的に引き上げせざるを得ない。

問 竹瓦から石神城間の冠水対策

答 今後関係者と協議

新政とうかい 寺門 定範 議員



問 竹瓦から石神城址公園間の村道は、台風の大雨で冠水した。冠水対策の状況について伺う。

答 主要な避難道路である本路線が、冠水の際避難困難となった状況を受け、現地測量など必要な基礎資料を収集している。今後、道路のかさ上げを含めた具体的整備の方向性について、関係者と協議する。

問 駅西の自転車レーン計画は再検討する

答 茨城国体に向けた東海駅西広場の整備に続き計画されている、笠松運動公園までの自転車レーン整備計画の状況と自転車利用者の安全確保策について伺う。

答 通勤通学時の安全確保と自転車走行の



整備が進む東海駅西口

ネットワーク化によるまちの活性化を目的として計画したが、地域から自転車レーンの必要性や国体後のまちの活性化に繋がる仕組みづくりなど多くの意見が出された。今後、自転車利用の交通量調査に基づき関係機関との協議や整備済みの自歩道の活用、誘導等を含めた、道路整備効果について再検討する。

問 中畑解消農道の整備は

答 農業委員会等と連携して行う

豊創会 村上 孝 議員



問 農地を集積、集約しても耕作する人がいなければ意味がない。

答 認定農業者の中核となる新規就農者、農業後継者、定年退職後の就農者等の多様な担い手確保と育成に優遇措置を周知するとともに、県等が開催する就農相談会へ積極的に参加し確保に努める。

問 農地中間管理事業の取り組みは積極的に活用推進を図る

答 良好な営農条件確保のため、農業委員会等と連携して本事業の活用を推進する。

問 村道から寸断されている農地を生かす中畑解消農道整備事業を積極的に活用すべき。優良農地にしようとしている豊岡雑兵地区があるが。

答 県は今年度当初予算に調査費300万円を計上している。



中畑解消を望む（豊岡雑兵地区）

問 常陸那珂港北線について道路懇話会を設置して意見交換を

答 開催された懇話会では、有識者や事業者8人の委員と3県の行政担当者が加わり、高規格な道路のあり方等検討を開始した。県に意見をする予定。

問 村内異業種間連携と人材登録制度

答 企業連携や産業化の取組を進める

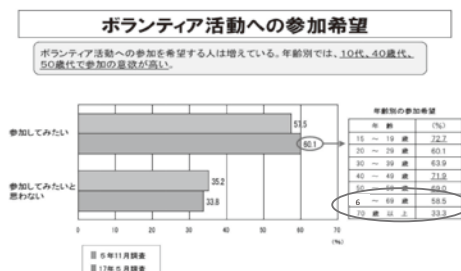
新政とうかい 武部 慎一 議員



問 東海村の次の世代に繋ぐ人材育成システム、異業種間での技術連携や販路拡大への支援が必要。生涯学習ボランティアバンク制度は様々な知識、技能などを地域社会に役立ててこそその制度である。人材交流が期待される場の創出、単に人材登録だけではなく、実践で他分野との連携等が可能で新たな場の創出が急務の課題ではないか。しかし、東海村の多様な人材の高齢化が進み、次世代の人材育成が必要ではないか。

答 原子力人材育成・確保協議会には高校、高専、専門学校、大学等16校が参加。他産業との連携では、村と

「生涯学習人材育成支援等に関する調査情報」について内閣府「生涯学習に関する世論調査」（平成5年/平成17年）データ比較が示されている。ボランティア活動参加希望は、60代で約60%、70代で約30%を示す。高齢者の意欲を有効に活用すべきでは。



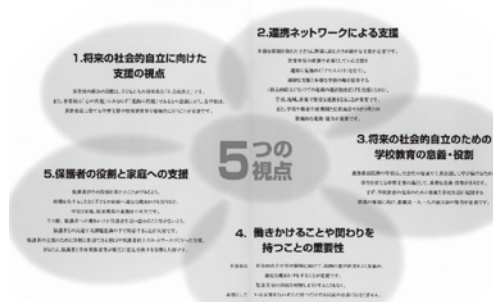
して初めて合同就職面接会に参加企業26団体で開催。83名の求職者が来場し、就職決定者は9名。村には原子力で培った高い技術を持つ企業がある。その協力で村の課題解決ができれば大変ありがたい。様々な業種の村内企業の顔合わせができる場の提供を図り、村内の原子力企業や異業種の企業等による連携や産業化が進む取組みも進めていきたい。

資料：内閣府「生涯学習に関する世論調査」（平成5年/平成17年）より

問 不登校生徒減少のため 事業見直し

答 自立につながる支援を検討する

新政とうかい 吉田 充宏 議員



問 本村中学校の不登校生徒は全国平均より高い。事業の発展的見直しが必要である。また、不登校生徒への学習はタブレットの活用や不登校生徒を対象とした学習塾を親へ紹介することもできるが、学習の考え方を伺う。

答 教育支援センターを中心に学校現場と連携しながら取組んできたが、指摘のとおり発達支援センター、村スクールカウンセラー等関係者を交えて、自立

不登校生徒への対応に当たっては5つの視点が重要
*文科省の不登校への対応について（パンフレット）より

答 トップページにバナーを設けるなど、掲載に当たっては提案内容を参考に工夫する。石神城址の県指定の申請が終了した。また、整備基本計画の策定を検討する。

問 村ホームページで歴史と未来の交流館の情報を探せない。トップページに交流館のバナーを設け、村民の目を引く工夫が必要である。また、石神城址の県指定の働きかけと整備計画について伺う。

問 交流館の情報を探しやすいようにトップページにバナーを設置

につながる支援を検討する。また、学習方法は、前向きに検討する。

問 保育所延長料金の 納入方法改善を

答 納入しやすい方法を検討

新政とうかい 新垣 麻依子 議員



問 子育て支援の取り組みは。

答 相談支援を行う拠点として「東海村子育て世代包括支援センター（はぐくみ）」を設置。母子健康手帳の発行時に面談を行い、必要に応じてケアプランを作成するなどの支援提供を図っている。取り組みとしては、乳児家庭全戸訪問、子育てアドバイザーの派遣や産前・産後ヘルプサポート事業によるヘルパー派遣、産後ママあしんけんケア事業を実施。また、公立・私立の保育所、認定子ども園等に地域子育て支援拠点を設け、子育て家庭の交流や育児相談、情報提供等を実施している。村松宿こども園に地域子育て支援コーナー（ダイネーター）を配置して個別相談にも対応している。

問 現在の公立保育所の延長料金は、所定の金融機関の窓口で1週間以内に納付することとなっているが、家庭によっては困難。納入方法の改善が必要ではないか。

答 保育料と一緒に口座振替で支払いができるようにするなど、納入しやすいような方法を検討していく。



延長料支払い方法の改善が求められる

問 真崎古墳群を 公園化してはどうか

答 真崎の未来を考える会と協議する

新政とうかい 大内 則夫 議員



真崎古墳群の公園化を

問 ジャングル状態だった古墳群を自治会が10年前から、南斜面と古道を2年前から真崎の未来を考える会が整備を進めている。また、小学生対象のイベント等を開催して地域の宝を守っている。数年前にも公園化の話が出ていたが改めてその考えは。

答 整備状況や活用 of 構想を確認しながら、史跡としての保存・活用に繋がる取組みをバックアップし、真崎の未来を考える会と協議していく。



地域との関わりが深い
村松小学校

問 来年度から村松小学校がモデル校として「コミュニケーションスクール」が導入されるとのことだが、その背景や進め方は。

答 時代の変化とともに学校が抱える課題も複雑化・困難化しているため、これまで以上に地域全体で子ども達の育ちを支えていく必要がある。地域の方々が教師と一緒に学習の指導にあたるといった関わりが考えられ、地域の方々の生きがい作りにも役立つと考えている。

問 コミュニティスクールとは何か

答 子ども達を地域全体で育てる

問 がん対策の強化は

答 がん教育の更なる充実を

公明党 植木 伸寿 議員



問 がん予防への取り組みを伺う。

答 がん予防講演会の開催、のぼり旗やパンフレットの設置、広報や掲示板等を通じ普及啓発に努めるほか、がん検診への支援、精密検査の受診勧奨を実施している。

問 がんとの共生、家族へのケア等どのように推進しているのか。

答 がん診療連携拠点病院等に設置されている相談支援センターを案内するなどしている。

問 がん教育については前にも確認している。その後、どう推進しているのか伺う。

答 小学校6年生で病気の予防についてや、がんが死因のトップであること、中学校では喫煙や食事習慣とがんとの関連等を学習している。また、昨年度か



健診アップに向け保護者へのメッセージカードを推進している

らががん予防と健診の大切さの理解・啓発のため、子から保護者へのメッセージカードとチラシを小学1年生に配布し、それぞれ子どもが保護者の好きな点と共に、健康や身体を大切にして欲しいとメッセージを書いていく。がん教育については、今後も重要課題と受け止め充実した学習を推進したい。

問 介護保険制度の大幅変更への対策

答 各地域に合った「集う場」が必要

光風会 江田 五六 議員



問 各地域の要望による地域に合った遊歩道等の環境整備（例）



答 地域にあった公共施設の使い方を考えていく。

問 来年度以降、介護保険制度が大幅に変更される（一部の方は3割負担など）。これによって福祉サービスの大幅低下が予想される。従って健康寿命延伸の対策が緊急課題である。そのためには、運動や趣味を仲間と共に住み慣れた地域で楽しめる環境づくりが必要。また、高齢者の健康寿命延伸や介護予防に関わる事業へのコミセン・アイヴィルなど公共施設の使い方の改善が求められる。

問 石神地区の前谷溜池から石神城跡まで環境整備、また、集会所のような集う場所の確保及び集会所周辺の環境作りが必要である。

答 石神城跡の整備に合わせ検討する。各地域の要望に応じ、集会所のような集う場所の確保及び環境作りを支援する。

問 高齢者健康増進とスポーツ少年団のために、久慈川河川敷にミニゴルフ場を作っては、新しい提案なので研究する。

問 街路樹の管理について

答 約1900本を4年サイクルで

新政とうかい 鈴木 昇 議員



問 太田団地・寮の今後について

答 村が活用する予定はない

問 街路樹が交通の障害となっているが、村内には何本あり、どのように管理しているか。

答 道路緑化については道路の景観や沿道の生活環境の保全を図るとともに道路交通の快適性、安全性確保、自然環境の保全等を目的として、機能が総合的に発揮されるよう約1900本を基本4年のサイクルで剪定している。

問 道路管理上、毎年剪定すべきと考えるが、基本は4年サイクルで管理を行う。しながら樹種や場所によつては成長が早いものがあり歩行、通行に支障が生じる樹木は、適宜剪定を行っていくので理解してほしい。



街路樹の管理を

問 国の整理合理化計画を受け平成26年度までに閉鎖し売却等に着手、太田寮についても平成29年に廃止すると聞が、今後の土地利用計画は。

答 村が活用する予定はない。しかし、地域住民の関心が高い土地であり、処分にあたっては地域によく説明するよう申し入れる。

問 自力で避難できない人の把握は

答 平日昼間 1 万人、バスは250台

豊創会 阿部 功志 議員



- 問** 原発事故の時、自力で避難できない人の把握は。バスの確保は。
- 答** 自力で避難できない人は平日昼間で約 1 万人、バスは約 250 台必要の見込み。県バス協会所有の車両数は約 2850 台、運転手数は不明で、確保を含めて現在県が協議中。県は5キロ圏内で約 450 台必要と試算。
- 問** 中学生が読書をしなくなる理由は何ですか。
- 答** 学習量増加、部活動などで多忙
- 問** 中学生になると読書をしなくなる。最大の要因は、長時間の部活動で余裕がないことではないか。学習への影響など、過剰な部活動の問題を提起しておく。
- 答** 本村小学 4、6 年生は年間 50 冊以上達成



いま問題が指摘される中学校の部活

が 95・7%。中学生は 30 冊以上が 19・1%。読まない理由は、忙しい・読みたい本がない、などで、忙しいのは、学習量の増加・部活動などのため。図書館指導員を中心に環境整備をするなど工夫し、読書時間の確保に努めている。部活動は大切な教育の場であり、勝利至上主義にならないよう、練習のあり方などを考える。

問 東海病院の看護師確保の現状は

答 必要な人員は確保できる見込み

新政とうかい 越智 辰哉 議員



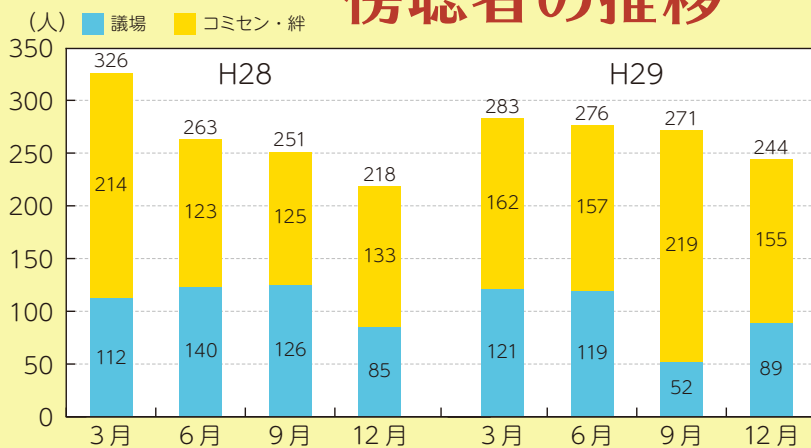
- 問** 県内の医療機関では、医師の確保もさることながら、看護師確保も大きな課題となっている。東海病院の看護師確保の現状はどうか。
- 答** 茨城県全体では、看護師が恒常的に不足した状況となっているが、東海病院においては、看護師の顕著な不足は無い。ただし、今年度内の退職者が 10 名になるなど一時的に減少する見込みであるが、業務への影響が出ないよう、看護師の確保に努力していく。
- 問** 今年度中に 10 名が退職することだが、何か急激に環境が変化したのか。また、運営を委託している地域医療振興協会のスキルメリットを生かした看護師の確保策はあるのか。
- 答** 10 名揃って退職するわけではない。



看護師が医療現場を支えている

るわけではなく順次退職するため、その都度確保に向けた取り組みを進めており、今後必要の人員は確保できる見込みである。また、地域医療振興協会は福利厚生面が整っており、このような側面も看護師確保に寄与していると考えます。

傍聴者の推移



傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴できます
(事前連絡は不要です) 役場
議会棟 2 階にお越しください。
(受付は 30 分前から)

3月定例会日程(予定)



村内各コミセン
総合福祉センター「絆」
でライブ配信中

期 日	時 間	内 容	期 日	時 間	内 容
3月 1日(木)	午後 1時～	開 会	3月15日(木)	午前 9時～	予算決算委員会
3月 9日(金)	午前10時～	代表質問	3月16日(金)	午前 9時～	予算決算委員会
3月12日(月)	午前10時～	代表・一般質問	3月19日(月)	午前 9時～	予算決算委員会
3月13日(火)	午後 1時～	一般質問	3月22日(木)	午前10時～	予算決算委員会
3月14日(水)	午前10時～	一般質問	3月27日(火)	午前10時～	議案審議

※日程は変更になる場合があります。

議会の豆知識 ⑦ イモソーファミリーと学ぼう

本会議ってなに?

本会議は全議員で構成され、議案の議決など議会の意思を決定します。また、定例会と臨時会があり、いずれも村長が招集します。

定例会は回数が条例で定められており、東海村の場合は3月、6月、9月、12月の年4回招集されます。ただし、必要があると認めるときは招集時期を変更することができます。

臨時会と、緊急の場合などに特定の案件を示して招集されるものです。議長、または4分の1以上の議員から臨時会招集の請求があった場合には、村長は臨時会を招集しなければなりません。



議 会 報
編集委員会

委 員 長
委 員

植木 伸寿
岡崎 悟

副 委 員 長
恵利 いつ

清宮 寿子
吉田 充宏

阿部 功志

新垣麻依子